

住所と代表電話番号が変わります

1月4日から、次のとおりとなります。

住所：中央町3丁目3番3号

代表電話番号：22-3030

代表電話番号へ電話する際は、交換手に課名や係名を伝えてください。そのほか、新市庁舎では各課直通のダイヤルインを導入します。各課の直通電話番号やフロア図など、詳しくは折り込みの「新発田市役所新市庁舎のお知らせ」をご覧ください。なお、ファックス番号（22-3110）は変更ありません。

窓口が便利になります

証明書などの発行や、引っ越しに伴う手続きなどを1か所で行うことができる、ワンストップ型の「総合窓口」になります。

市民生活課の窓口開設時間が変わります

とき＝平成29年1月4日⑩～

▼月～金曜日（祝日を除く）…午前8時30分～午後8時

▼毎週日曜日…午前9時～午後1時

ところ＝市本庁舎1階市民生活課

※祝日を除く月～金曜日の午後5時15分～8時、日曜日の午前9時～午後1時に行うことができる手続きは、住民票・戸籍などの証明書発行、印鑑登録及び印鑑証明書の発行です。また、戸籍の届け出は1階の守衛室で預かります。

持ち物＝印鑑、運転免許証などの本人確認ができるもの

問合せ先＝市民生活課窓口係

【お知らせ】

第四銀行の派出所がなくなります。これまで派出所で扱っていたもののうち、税金などの納付は1階の市民生活課と3階の会計課で、税金などの還付や給付金の支給は3階の会計課で受け付けます。

なお、コンビニ納付が可能なものは、1階の売店でも納付できます。

特集

1/4 新市庁舎 「ヨリネスしばた」 がオープンします

【問合せ先】総務課新庁舎移行準備係（☎ 22-3101）

新発田の新しい「まちの顔」が完成

新市庁舎「ヨリネスしばた」のオープンにより、中心市街地の活性化に向けて整備を進めてきた「まちの顔」が完成します。

まちの顔は、まちなかだけでなく、新発田市全体の顔として、人と人の交流やにぎわいを創出します。

しばたの目

県立新発田病院
跡地の公園
「アイネスしばた」



しばたの鼻

新市庁舎
「ヨリネスしばた」



しばたの口

新発田駅前複合施設
「イクネスしばた」



新発田市役所

新市庁舎概要	
敷地面積	5,739.73㎡
建築面積	2,841.31㎡
延床面積	12,995.69㎡
階数	地上7階、地下1階
建物の高さ	33.82 m
構造	鉄筋コンクリート造＋鉄骨造、免震（3階上部に設置）
工事費	61億6357万800円

平成26年8月から建設を進めてきた新市庁舎が完成し、平成29年1月4日⑩から業務を開始します。新市庁舎は、周辺の商店街や住民を結び付ける新たな交流の拠点として、多くの来訪者を導き、まちなかのにぎわいを生み出すことを目的に設計されました。そして、そのにぎわいを広げることで、市全体の魅力を高めるこ

とも目指しています。新市庁舎には、現在の市本庁舎にある全課のほか、市役所別館にある商工振興課・スポーツ推進課・契約検査課、総合健康福祉センター（いきいき館）にあることも課の一部と高齢福祉課介護予防係が移転します。今回の特集では、新市庁舎の概要や特徴、記念イベントなどを紹介します。

新市庁舎開庁式

とき＝平成 29 年 1 月 4 日⑩午前 7 時 45 分～
ところ＝新市庁舎「ヨリネスしばた」1 階札の辻ラウンジ（予定）

内容＝市長・市議会議長のあいさつやテープカットなど

【甘酒ふるまい】

新市庁舎のオープンを記念して、午前 8 時 30 分から、先着 500 人に甘酒をふるまいます。

協力蔵元＝市島酒造(株)、金升酒造(株)、菊水酒造(株)

問合せ先＝新市庁舎開庁式は総務課
新庁舎移行準備係、甘酒ふるまいは商
工振興課まちなか活性化係(いずれも ☎ 22-3101)



新市庁舎完成記念イベント 「商店街大抽選会」

抽選券・補助券の配布＝12 月 5 日⑩～24 日⑩に、中心市街地の商店街、大栄町及び三之町の商店街などで買い物をすると、300 円ごとに補助券を 1 枚、3000 円ごとに抽選券を 1 枚進呈します。補助券は、10 枚で 1 回抽選できます

抽選＝12 月 15 日⑩～24 日⑩の午前 11 時～午後 5 時にチャレンジショップ「パレット」で行います

主な景品＝新市庁舎開庁式テープカット券&新市庁舎に入った第 1 号市民認定証、新市長室で記念撮影、「商店街お買い物券」、「広報しばた」出演券など



問合せ先＝商工振興課まちなか活性化係(☎ 22-3101)

オープンに向けて カウントダウンを行っています

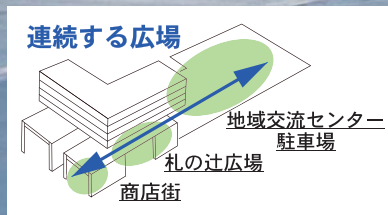
【エフエムしばたでカウントダウン】

毎日正午の時報に合わせて、「あと何日」というカウントダウンをアナウンスしています

【フェイスブックでカウントダウン】

「あと何日」と書いた紙を持った市民の写真を、専用のフェイスブック「新発田市新庁舎カウントダウン」に毎日掲載しています

問合せ先＝商工振興課まちなか活性化係(☎ 22-3101)



にぎわいを創出する「札の辻広場」

「札の辻広場」は、バレーボールコート約 4 面分の広さで、3 階まで吹き抜けの半屋内広場です。「城下町しばた全国雑煮合戦」や軽トラ市など、さまざまなイベントを行い、中心市街地のにぎわいを演出します。

また、地域交流センターから商店街までの連続する広場としても利用できます。

エフエムしばたの 「サテライトスタジオ」

「札の辻広場」で行われるイベントの情報を発信したり、災害時の緊急防災放送を行ったりします。



新市庁舎の特徴を紹介

行政手続きだけで訪れる場所ではなく、イベントや休憩などでも皆さんに利用してもらえる「身近な庁舎」として、まちなかのにぎわいを創出することを目指しています。

庁舎の外観は、商店街に接する面を低くして周辺の街並みと一体化するようにしました。庁舎内は、低層階に窓口機能、中層階に市民開放スペースと議会機能、上層階に執務室を配置し、分かりやすい三層構成にしました。



4 階のテラス



7 階の飯豊ラウンジ

市民の憩いの場

1・2・3・4・7 階には Wi-Fi を備えたラウンジがあります。1・4・7 階には絵画の展示ができるスペースもあり、個展などに利用できます。

また、4 階には小さな庭園のあるテラスがあります。ラウンジとテラスには、いすとテーブルを置く予定で、皆さんの憩いの場所として自由にご利用いただけます。

防災機能

建物に免震構造を採用し、災害対策用機器類に、常用・非常用兼用の発電機から電源供給することによって、災害時には対策本部としての機能を確保します。

また、防災認定中圧ガスの導管から引き込みをすることで、非常時にも都市ガスを利用することが可能です。

環境への配慮

窓ガラスに優れた遮熱・断熱性能を持つ 2 層のガラスを採用したり、雨水を貯めてトイレの排水に利用したりすることで、維持管理費や二酸化炭素の排出量を削減します。

議会の閉会期間中に活用できる「議場」

150 インチのスクリーンや音響設備を備え、コンサートや映写会の会場としても利用できます。また、可動壁をスライドすると、ラウンジと連続した開放的なスペースとして利用することもできます。

